



2012年10月11日

「信仰年」開始ミサ

2012年10月11日から2013年11月24日まで、カトリック教会は「信仰年」を祝います。日本では、その開始日である2012年10月11日（年間第27週木曜日）に、各共同体が以下の式文と聖書朗読などを用いてミサをささげることといたします。この日は休日ですが、栄光の賛歌と信仰宣言を唱え、典礼色は白を用います。答唱詩編とアレルヤ唱以外の聖歌は、各共同体でふさわしいものを選んでください。

なお、司牧的必要から、次の年間第28主日（10月14日）に「信仰年」開始ミサをささげる場合は、教区司教の許可が必要です（「ローマ・ミサ典礼書の総則（暫定版）」374）。

開 祭

入祭唱

神の栄光をすべての国に告げ、
すべての民に不思議なわざをのべ伝えよ。
神は偉大、ほむべきかた。（詩編96・3-4）

栄光の賛歌

集会祈願

恵み豊かな神よ、
あなたは、教会がすべての人の救いの秘跡となるようお望みになりました。
「信仰年」の開始にあたり、ここに集うわたしたちに聖霊を豊かに注ぎ、
一人ひとりの心に宣教の熱意を燃え立たせてください。
わたしたちが自らの信仰の歩みを振り返り、
福音をのべ伝える使命に目覚めることができますように。
聖霊の交わりの中で、あなたとともに世々に生き、支配しておられる御子、
わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン。

ことばの典礼

第一朗読

イザヤの預言 (イザヤ 60・1-6)

国々はあなたを照らす光に向かって歩む

起きよ、光を放て。
あなたを照らす光は昇り
主の栄光はあなたの上に輝く。
見よ、闇は地を覆い
暗黒が国々を包んでいる。
しかし、あなたの上には主が輝き出で
主の栄光があなたの上に現れる。
国々はあなたを照らす光に向かい
王たちは射し出でその輝きに向かって歩む。
目を上げて、見渡すがよい。
みな集い、あなたのもとに来る。
息子たちは遠くから
娘たちは抱かれて、進んで来る。
そのとき、あなたは恐れつつも喜びに輝き
おのきつつも心は晴れやかになる。
海からの宝があなたに送られ
国々の富はあなたのもとに集まる。
らくだの大群
ミディアンとエファの若いらくだが
あなたのもとに押し寄せる。
シェバの人々は皆、黄金と乳香を携えて来る。
こうして、主の栄誉が宣べ伝えられる。

または

使徒パウロのローマの教会への手紙 (ローマ 10・9-18)

信じたことのない方を、どうして呼び求められよう。

聞いたことのない方を、どうして信じられよう

〔皆さん、〕口でイエスは主であると公に言い表し、心で神がイエスを死者の中から復活させられたと信じるなら、あなたは救われ〔ます〕。実に、人は心で信じて義とされ、口で公に言い表して救われるのです。聖書にも、「主を信じる者は、だれも失望することがない」と書いてあります。ユダヤ人とギリシア人の区別はなく、すべての人に同じ主がおられ、御自分呼び求めるすべての人を豊かにお恵みになるからです。「主の名を呼び求める者はだれでも救われる」のです。

ところで、信じたことのない方を、どうして呼び求められよう。聞いたことのない方を、

どうして信じられよう。また、宣べ伝える人がなければ、どうして聞くことができよう。遭わされないで、どうして宣べ伝えることができよう。「良い知らせを伝える者の足は、なんと美しいことか」と書いてあるとおりです。しかし、すべての人が福音に従ったのではありません。イザヤは、「主よ、だれがわたしたちから聞いたことを信じましたか」と言っています。実に、信仰は聞くことにより、しかも、キリストの言葉を聞くことによって始まるのです。それでは、尋ねよう。彼らは聞いたことがなかったのだろうか。もちろん聞いたのです。

「その声は全地に響き渡り、
その言葉は世界の果てにまで及ぶ」
のです。

答唱詩編

以下の中からふさわしいものを選ぶ。

詩編 19 典礼聖歌 147①②

詩編 67 典礼聖歌 55①②③

詩編 96 典礼聖歌 3①②④⑤、148①②③、150①②③

詩編 98 典礼聖歌 149①②③、151①②③

詩編 117 典礼聖歌 26①栄、132①栄

アレルヤ唱

マタイ 28・19 a + 20 b 典礼聖歌 264・266 (主の昇天。年間の旋律で歌ってもよい)

福音朗読

マタイによる福音 (マタイ 28・16-20)

行って、すべての民に教えなさい

[そのとき、]十一人の弟子たちはガリラヤに行き、イエスが指示しておかれた山に登った。そして、イエスに会い、ひれ伏した。しかし、疑う者もいた。イエスは、近寄って来て言われた。「わたしは天と地の一切の権能を授かっている。だから、あなたがたは行って、すべての民をわたしの弟子にしなさい。彼らに父と子と聖霊の名によって洗礼を授け、あなたがたに命じておいたことをすべて守るように教えなさい。わたしは世の終わりまで、いつもあなたがたと共にいる。」

または

ルカによる福音 (ルカ 24・44-53)

罪の赦しを得させる悔い改めが、その名によってあらゆる国の人々に宣べ伝えられる

[そのとき、イエスは弟子たちに言われた。]「わたしについてモーセの律法と預言者の書と詩編に書いてある事柄は、必ずすべて実現する。これこそ、まだあなたがたと一緒にいたころ、言っておいたことである。」そしてイエスは、聖書を悟らせるために彼らの心の

目を開いて、言われた。「次のように書いてある。『メシアは苦しみを受け、三日目に死者の中から復活する。また、罪の赦しを得させる悔い改めが、その名によってあらゆる国の人々に宣べ伝えられる』と。エルサレムから始めて、あなたがたはこれらのことの証人となる。わたしは、父が約束されたものをあなたがたに送る。高い所からの力に覆われるまでは、都にとどまっていなさい。」イエスは、そこから彼らをベタニアの辺りまで連れて行き、手を上げて祝福された。そして、祝福しながら彼らを離れ、天に上げられた。彼らはイエスを伏し拝んだ後、大喜びでエルサレムに帰り、絶えず神殿の境内にいて、神をほめたたえていた。

信仰宣言

ニケア・コンスタンチノーブル信条を唱える。

共同祈願

以下の例文を参考に、各共同体で準備することが望ましい。

「信仰年」の開始にあたり、神の力強い導きに信頼して祈りましょう。

一同 神よ、わたしたちの祈りを聞き入れてください。

全世界の教会のために祈ります。キリストからゆだねられた福音宣教の使命を忠実に果たし、すべての人の救いの道具となることができますように。

教皇ベネディクト 16 世とすべての司教のために祈ります。聖霊に力づけられて、ゆだねられた神の民を導く牧者の使命を果たすことができますように。

世界の人々のために祈ります。わたしたちが、戦争、貧困、差別に苦しむ多くの人々の存在に気づき、自分のものを惜しみなく分かち合うことができますように。

わたしたちキリスト者が、「信仰年」を通して自らの信仰を深め、すべての人のためにいのちをささげたキリストの愛を伝えることができますように。

病気や災害で苦しむ人々のために祈ります。苦しみの中にもキリストとの出会いを通して希望と慰めを与えられ、新しい一步を踏み出すことができますように。

第二バチカン公会議開幕五十年を記念して祈ります。教会の刷新を実現した公会議の役割と意義を思い起こし、次の世代にも受け継ぐことができますように。

『カトリック教会のカテキズム』発布二十年を迎えて祈ります。教会が大切に守ってきた教えを学び、あなたが示してくださる真理に達することができますように。

第一回福音宣教推進全国会議から二十五年を経た日本の教会が、現代社会における教会の役割と使命を自覚し、ともに喜びをもって生きる共同体として日々、成長することができますように。

〇〇教区（〇〇小教区、〇〇修道会、など）のために祈ります。一人ひとりが互いの信頼と一致を深め、主キリストに従う喜びを多くの人に伝えることができますように。

恵み豊かな神よ、あなたはすべての人の願いを聞き入れてくださいます。今日、ともに祈るわたしたちが、ことばと行いを通して力強く信仰をあかしすることができますように。わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン。

感謝の典礼

奉納祈願

すべての人の救いを望まれる神よ、
教会の祈りとささげものを受け入れ、恵みを注いでください。
世界に救いをもたらした御子の受難をふさわしく記念することができますように。
わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン。

奉献文

「種々の機会のミサの奉献文三（父への道であるイエス）」（試用版）を唱えることもできる。
固有の叙唱が定められていない場合、「年間主日 8—父と子と聖霊によって集められた教会—」（『ミサ典礼書』587 ページ）を唱える。

拝領唱

主は仰せになる。
「全世界に行って、すべての人に福音をのべ伝えよ。」（マルコ 16・15）

拝領祈願

信じる者の力である神よ、
いのちの糧で養われたわたしたちを恵みで満たしてください。
「信仰年」を祝う教会が、福音宣教を通して、
御子イエスの十字架による救いをすべての人にもたらすことができますように。
わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン。

閉 祭

会衆のための祈願（任意）

派遣の祝福のとき、司式者は会衆の上に両手を伸べて、以下のような会衆のための祈願を唱えることができる。この祈願の後、通常どおり「全能の神、父と子と聖霊の祝福が…」を唱える。

神よ、あなたに従う民を顧み、天の祝福で満たし、成長させてください。たえずみ旨を行うことができますように。

わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン。

または

神よ、あなたの民をいつくしみのうちに守ってください。あなたの祝福によって豊かにされ、いつも感謝をもって喜びのうちに生きることができますように。

わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン。

または

神よ、信じる者に救いの恵みを豊かに注いでください。わたしたちが今あるのは、あなたの恵みによるものです。わたしたちが、思い、ことば、行いによって、あなたを賛美することができますように。

わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン。

または

神よ、あなたの民を力強い右の手で支え、喜びで満たしてください。キリストの弟子として生活し、今もいつも、あなたのいつくしみをたたえることができますように。

わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン。